

薬局 Back Number

バックナンバーのご案内

定価 2,200円
(本体2,000円+税10%)



4月号 vol.75 no.5



ストップ! CKD 「腎臓を守る」包括的な視点

腎臓は高血圧や心不全、糖尿病などのさまざまな疾患から影響を受けてその機能が低下します。一方、腎機能低下が他臓器に影響を与えて検査値に異常が生じる場合もあります。そのため、腎機能の低下を防ぐには、腎臓と生理機能・他疾患の関係を理解したうえで薬学的介入を行うことが欠かせません。

本特集は、「腎機能とは何?」「腎機能と疾患の関係は?」という病態の理解につながる基礎から、腎機能低下を防ぐための治療目標や、腎障害が進行し薬物治療が必要とされる患者の薬学管理上の注意点など、CKD患者をサポートするうえで必要不可欠な知識を、わかりやすく丁寧に解説しました!

3月号 vol.75 no.3



微量元素 みいつけた 生理作用・疾患・くすりと食品にクローズアップ!

薬剤師が微量元素に関わる場面は、欠乏症の治療や微量元素を補充以外の用途で用いる薬剤、サプリメント、食事指導など多岐にわたります。現場で出会う微量元素にまつわる病態や製剤を正しく理解するには、体内での各微量元素のはたらきを知ることが必要です。

そこで、本特集では体内動態や抗酸化作用などの生理学的な解説から始め、微量元素の知識が臨床につながるよう、場面や原因ごとの欠乏症・過剰症とその治療・予防方法などについて解説します。人体に含まれる量はわずかながら、健康に欠かせない微量元素の重要な役割と、疾患およびその治療とのつながりを踏まえた薬学的なアプローチにつながる特集です。

2月号 vol.75 no.2



子どものためのステロイド外用剤のレシピ

ステロイド外用剤は皮膚外用剤のほかにも、吸入剤や点眼剤、耳鼻科用剤などさまざまな剤形があります。子どもへの外用剤の使用では、アドヒアランスの維持・向上のためのわかりやすく丁寧な説明や、物性を把握した調剤はもちろん、患児・保護者が抱える疑問・不安を引き出し、解消するなどの対応も求められます。

そこで、外用剤のなかでもより慎重な使用が求められる、適切な治療の継続を阻む要因が少ない「ステロイド外用剤」に焦点を当てて服薬指導のポイントや使用上の注意点を解説しました。小児薬物療法に携わる薬剤師に必須な情報がぎゅっと詰まった一冊です!

2024年1月号 vol.75 no.1

基礎薬学とエビデンスから おくすり比べてみました

2023年12月号 vol.74 no.13

こたし 2023年になにあった? 今年注目の診療ガイドライン&新薬・新規効能・新剤形

2023年11月号 vol.74 no.12

転ばぬ先の漢方薬 脱・介護! フレイル・ロコモ・サルコペニア対策の新たな一手

2023年10月号 vol.74 no.11

ひとりのできるもん 薬剤師のものさし
先輩が使ってる評価基準や情報源をまとめました

2023年9月号 vol.74 no.10

めまいを起こす薬・治す薬 原因・症状のおさらい&薬剤性めまいを見逃さない

2023年8月号 vol.74 no.9

身につく! 検査値のチカラ 薬学管理・服薬指導・記録にどう活かす?

2023年7月号 vol.74 no.8

ながれ 循環を止めるな! 血液凝固とくすり

2023年6月号 vol.74 no.7

みるみるわかる 眼とくすり
点眼剤から、眼科の副作用をまとめました

年間購読、バックナンバーのご注文は、最寄りの書店または(株)南山堂 営業部へお申し込みください。



南山堂

〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857 (営業)

URL <http://www.nanzando.com>
E-mail eigybu@nanzando.com

2026/09/21 22:09:32